



空港リムジンバス 104 便を 110 便へ増便

～熊本空港と市内・主要エリア間の移動がさらに便利に～

九州産交バス株式会社（本社：熊本市西区上代、社長：岩崎司晃）は、2025 年 7 月 1 日（火）より、阿蘇くまもと空港リムジンバスを 3 往復 6 便増便いたします。

近年のインバウンド需要の増加および訪日外国人観光客の増加に伴い、今後ますます阿蘇くまもと空港がたくさんのお客様にご利用いただくことを踏まえ、空港へのアクセス手段として皆様に広くご利用頂いております空港リムジンバスの更なる利便性向上に取り組みます。

7 月 1 日(火)から：55 往復 110 便（毎日運行、従来比 105.8%）

現行の運行規模：52 往復 104 便（毎日運行）

番号	名称	運行区間	1 日の運行本数
AP-1	空港特快 (特別快速)バス	桜町バスターミナル⇄通町筋⇄阿蘇くまもと空港 (上記以外のバス停は通過)	15.5 往復 31 便
AP-2	空港リムジンバス (熊本駅系統)	熊本駅前⇄桜町バスターミナル⇄阿蘇くまもと空港(各停)	20.5 往復 41 便
AP-3	空港リムジンバス (西部車庫系統)	西部車庫⇄熊本駅前⇄桜町バスターミナル⇄ 阿蘇くまもと空港(各停)	19 往復 38 便

- 【空港リムジンバスについて】
- ・ 2024 年度の年間輸送人員は 730, 873 人。近年のインバウンド需要の増加により前年度比で 118.7%。
 - ・ 上記輸送人員の増加に伴い、運行便数も 2024 年 4 月の 92 便から 110 便に増便。前年度比で 119.6%。
 - ・ 今回の増便で概ね毎時 4～5 便運行を実現。多客時間帯は 10 分間隔で運行を行い便当たりの車内混雑を緩和し、車内居住性の向上を目指す。
 - ・ 2025 年 2 月より車内混雑（乗車率）表示を開始。バスきたくまさん及びバス停モニターにて、通過予定便の混雑度合いを 4 段階で表示し、乗車率を可視化することで利用快適性の向上を目指す。
 - ・ 合わせて益城インター口(¥250/日、151 台)、西部車庫(無料、72 台)にはパークアンドバスライド駐車場を設置しており、マイカー利用のお客様にも広く空港アクセスの手段としてお選びいただきたい。

以上

このプレスリリースに関するお問い合わせ
九州産交バス(株)営業部 [TEL:096-325-8303](tel:096-325-8303) 内野・國友